

クラインガルテンだより

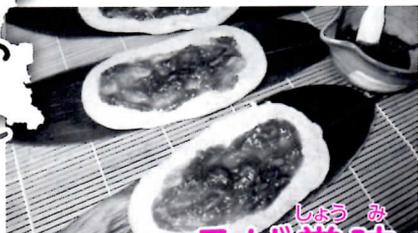
■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL・FAX 0263-64-4447 12月28日 ■印刷／(株)プラルト

2011 師走号 Vol.10



初雪舞い降りる! 12月9日降雪

信州の
味な
はなし



色んなトッピングでそば賞味

水田の少なかった信州では古くから小麦粉やそば粉を主食とした“粉物文化”がありました。その中の一つ、そばの薄焼などと呼ばれるものです。そば粉を水で溶いてホウロクかフライパンで焼いた生地でネギみそなどを包み込んで食べるというもの。そば粉の香りが生きた逸品です。福寿草まつりの折にも、松茸山荘ブースで販売され好評でした。調理は簡単で中身も自由。皆さんも作ってみてはいかがでしょうか。

いよいよ四賀の里にも雪の到来です。東日本大震災に遭われた方々には特に厳しい季節と拝察しますが、気丈に乗り切って欲しい、と念じて止みません。国を挙げて一日も早い復興が図られますよう、祈りましょう。

師走は新年を迎える準備の月です。あれやこれやと一年のまとめに奔走している間に大晦日が訪れます。今年の作物の出来栄えはいかがだったでしょうか。丹精込めた野菜や花は、ガルテナーの皆さんの手塩にかけたお世話に感謝した姿で収穫されたことと思います。

ラウベ周辺は春まで眠りにつきますが、土の中ではチューリップや水仙が、凍てつく外気に負けじと少しずつ成長を始めています。

信州の冬ごもりも、来春の福寿草の花が咲くころまでかな？ 待ち遠しい限りですね。

いたる所でウインタースポーツが可能な信州でもあります。クラインガルテンを基地に、大いなる挑戦をしてみても如何でしょう。

みんなで環境整備 クラインの日

9月18日(日)

今年も晴れた日曜日に、秋の環境整備を行いました。ほぼ全員の皆さんが手に道具を持って集合し、中にはご夫婦で参加された方も幾組ありました。班分けをラウンドにしたこともあって、初めて見る顔に戸惑いながらも、和気あいあいと作業が出来ました。力を合わせたため予定より早めに終了。おかげさまで緑ヶ丘・坊主山ともにラウベ周辺はきれいに環境整備ができました。おつかれ様でした。

秋の味覚「き」のパーティー

9月24日(土)

今年も、豊作だった昨年の、オイシイ、思いを胸に緑ヶ丘周辺の里山に入りましたが、あたりを見回してビックリ！きのこ類が全く見当たりません。「きのこ学習会」はましまと空振りになりました。

専門家の話によりまずと、9月初旬にぐり返した猛暑により菌糸が生育を絶たれたとのことでした。当然、翌10月6日に予定していたきのこ採集会も中止になり、鍋を囲むこ

となくシーズンが終わりました。来年に期待したいですね。

2011 クラインガルテン大収穫祭

10月15日(土)

今年の収穫祭は穏やかな天候の中、坊主山で盛大に開催されました。開会セレモニーに続く会田中学校吹奏楽部の生徒さんによる演奏から始まり、地元乙女会の皆さんの楽しい踊り、地域で活躍するMABの生バンド演奏、そしてさまざまな活動で福祉に貢献している山田常さんの歌謡トークショーなどにみんなで興じました。

クラブハウス内の一角、そばブースでは、ガルテナー柳澤増雄さんのそば打ち実演が目を引いていました。またジャンボ卵焼きや餅つきも大人気。新鮮野菜、果物、米、たまご、地粉パン、田舎の味のおやきなど沢山のお店が並び、来場者は思い思いに買い求めています。

ある店内には何と、採れたての松茸がありましたね！山の幸「きのこ」不作の



年でしたが、ビンゴゲームによる幸運の松茸は、やはり一番人気でした。

作品展に出席していただいた方、関係者の皆さん、ご協力大変ありがとうございました。

碧空に映えるコスモスの花

10月22日(土)

ようやく木々の葉が色づき始めるこの季節、赤松林に囲まれた幾つかの沢田の一枚(おおよそ300坪)に、今が盛りとコスモスの花が咲き乱れました。それは碧空に映えて、一輪一輪が大空高く舞い上がらんばかりの見事な姿でした。

今年3月に東日本大震災で被災された皆さんのもとに元気を届けたいと、四賀むらづくりの社員が丸となつて松茸山荘隣の休耕田を無償で借り栽培したものです。

7月に種を蒔き、今年は一ヶ月遅れの天候で咲き誇るコスモスの花は、多くの人々を魅了してくれました。ありがとうございます！コスモス！



結の最新版、地元町会交流クラブ

12月3日(土)

日本の滞在型クラインガルテン発祥の地である「松本市四賀クラインガルテン」は、平成5年の開設から18年が経過しました。その間、全国各地からの多くの利用者の方々に四賀の里を知っていただきました。特に「田舎の親戚制度」は他に類のない素晴らしい取り組みと高く評価されています。その延長として緑ヶ丘ガルテナーの有志により、昨年より地元金井町会交流クラブが立ち上がり、この日に平成23年の納会を開催しました。成果は上々でしたね。

ガルテナーの皆さんは田舎生活を肌で体験したい！田舎の親戚では少子高齢化による農業の継続が難しい。そんな双方の思いが相まって実現したのです。1戸当たり年間3千円のクラブ会費。作業日は手前弁当と飲み物持参で圃場に出かけることが基本です。これが「結」の最新版でしょうか。



バイク歴46年のライダー
今も現役!

四賀ガルテナーの楽しみ

ガルテンで何してん!?

第二の人生を憧れ続けた信州で 田舎暮らしと畑遊び真ったただ中

緑ヶ丘クラインガルテン 353号

永井 茂さん・真知子さん

東京都江戸川区に家族
4人でお住まいの永井茂
さん(62)、真知子さん
(58)夫妻。2年目の冬
を迎えた永井さんは、こ

こがとても気に入って月
の半分を緑ヶ丘クライン
ガルテンで過ごしていま
す。
以前、何回かバイクで

訪れた安曇野と北アルプスの景色
が忘れられず、定年したら長野に
安住の地を求めたいと願っていた
そうです。そのころ既に茨城県の
笠間クラインガルテンの情報を田
舎暮らしの入門編として集めてい
た永井さんですが、四賀クライン
ガルテンの募集を知り、まさに自
身の要望にピッタシと昨年応募し
て当選でき、本願が見事に叶えら
れたと嬉しそうに話します。

それまではプランターの家庭菜
園のみの経験しかなく、畑の土作
りからたくさん野菜
づくり挑戦しながら、朝に夕にラウベの
窓を通して正面に眺め
られる入山の景色を楽
しんでいる、と目を細
めます。特に今年のカ
ボチャとスイカは家族
に好評で来年への弾み
がついたようです。
冬を前に管理人の手
ほだきの下、梅の木の
剪定も終え「来春が楽
しみ」と笑顔がこぼれ
ます。「これからも
緑ヶ丘の先輩ガルテ
ナーの皆さんや地元

人達にアドバイスを受けて、美味
しい野菜づくりができるように
がんばりたいです」

16歳から乗っていたバイクが趣
味で、今まで20台以上を買い換え
てきた永井さん。もちろん職場も
某バイク製造会社に就職して期待
を膨らませたのですが、思惑が外
れて四輪部門に配属され定年まで
過ごしてしまつたと笑います。

「今シフトは保福寺峠を經由し
て両側が断崖状態の林道を通って
美ヶ原まで踏破できたので、これ
からも四賀を拠点にして来年は北
陸から京都を周り、更には日本一
周を夢見ています」と思わず顔が
ほころびます。

「長野は温泉とソバが最高で
す!」。バイクで回つたお勧めの
温泉や蕎麦店の中には、松茸山荘
別館の風呂や本館のとうじそばも
入っています。

四賀のシンボルといわれる虚空
蔵山の懐で、自然に囲まれ山々を
眺め、土に親しむ人生に理解を示
してくれる奥さんに至極の感謝の
気持ちを込めて幸せ者を自負しま
す。畑とバイク好きな人、大歓迎!
ぜひ声を掛けて欲しいそう
です。



行って
みよう!

クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

※各企画は変更になる場合があります。事前にご確認のうえお出掛けください。

●松本あめ市

開催日 1月7日、8日(8日AM10:30～歩行者天国)
ところ 松本市中心市街地
お問い合わせ 松本あめ市実行委員会 ☎0263-36-1121

戦国時代に上杉謙信が武田信玄に塩を送ったことから生まれた「敵に塩を送る」の故事に由来する「塩市」が起源の新春の伝統行事。恒例の時代行列や地域の子もたちによる福だるま売り、全国あめ博覧会、塩取り合戦(綱引き)などがにぎやかに行われる。

●北向観音節分会

開催日 2月3日 御練りPM2:00～、豆まきPM3:00～
ところ 上田市別所温泉 北向観音
お問い合わせ 北向観音 ☎0268-38-2023

厄除の観音様として全国的に知られる北向観音は、信州の鎌倉・上田市塩田平の別所温泉にある。節分会は九重親方らを招いて盛大に豆まきが行われ、毎年多くの人出がある。周辺は安楽寺の国宝八角三重塔のほか中禅寺薬師堂など見どころも多い。

●シャガール展2012 ー愛の物語ー

開催日 2月10日～4月1日
ところ 松本市美術館
お問い合わせ 松本市美術館 ☎0263-39-7400

松本市美術館の開館10周年記念の特別展。生涯愛し続けた「ふるさと」や最愛の妻ベラとの日々を華麗な色彩と詩情あふれる作品で表現したシャガールの世界を楽しみたい。ユダヤ劇場のために描いた大壁画(縦3m、横8m)は注目。観覧料1000円。

●松本バッハ祝祭アンサンブルⅢ

開催日 2月12日 PM0:30～、PM5:00～
ところ 松本市音楽文化ホール小ホール
お問い合わせ 同ホール ☎0263-47-2004

2007年の松本市市制施行100周年を機に結成された古楽器アンサンブル。バロック音楽の巨匠・小林道夫氏が指揮とチェンバロ、コンサートマスターは桐山建志氏が務める。講演会「わかれば楽しい『フーガの技法』」や演奏が楽しめる。チケットは5000円。

●白糸の滝 氷柱白糸

開催日 3月下旬ころまで
ところ 軽井沢町 白糸の滝
お問い合わせ 白糸ハイランドウエイ ☎0267-31-0070

軽井沢の定番スポット「白糸の滝」の天然水を利用した氷柱。凍てつく寒さが作る高さ約5m、幅50mの自然のアートは優雅で神秘的。PM7:00ころまではライトアップして幻想的な雰囲気となる。路面凍結の場合があるので運転に注意し、防寒対策も忘れずに。

●第26回国宝松本城氷彫フェスティバル

開催日 1月21日、22日
ところ 松本市 松本城公園
お問い合わせ 松本市観光温泉課 ☎0263-34-3000

国宝松本城を背景に氷のアートを競う恒例の全国氷彫コンクール。21日は夜を徹して行われる制作風景を公開し、22日に作品を展示。透明な氷から生みだされる表情豊かな氷像が見どころ。公園内では氷のジャンボ滑り台やスタンプラリー、コンサートなども開催。



●第9回長野灯明まつり

開催日 2月11日～19日
ところ 長野市 善光寺
お問い合わせ 同まつり実行委員会 ☎026-259-1005

長野冬季オリンピックの開催を記念して2004年から始まった冬のイベント。五輪の色にちなんだ光で照らす「善光寺・五色のライトアップ」には平和を願う精神を後世に残そうとの思いを込めている。表参道では光のアートが並ぶ「ゆめ灯り絵展」を開催。

●ぬくもりとやすらぎの民芸 玩具・人形展

開催日 2月26日まで
ところ 松本市 松本民芸館
お問い合わせ 松本民芸館 ☎0263-33-1569

子どもの健やかな成長を願って作られた郷土玩具や人形など、国内外の約300点を展示。地元松本の松本押し絵びなや松本てまりをはじめ、福島や京都、沖縄など、同民芸館の創設者・故丸山太郎氏が生涯をかけて集めた素朴で温かな民芸品が並ぶ。入館料300円。

●冬の姫川源流・親海温泉スノーシューウォーク「里山」

開催日 1月7日～3月24日の毎週土曜日PM1:30～
お問い合わせ 白馬村観光局 ☎0261-72-7100

雪の里山をスノーシューで歩く半日ツアー。白馬を知りつくしたベテランマイスターの案内で冬の自然や、雪の上に残った動物の足跡を観察しながらゆったりと歩く。散策途中にはティータイムもある。参加費大人3000円(スノーシューレンタル料など)。